

## 電子機器を開発・製造

当社は、有線電気通信関連製品を中心とした電子機器、電子システムの開発から製造までを一貫して行っています。有線電気通信分野では、アナログ加入電話回線機器、デジタル電話回線（ISDN）機器、通信事業者向け交換設備などを、全国の大手通信事業者や通信機器メーカー、地方自治体や福祉サービス企業に提供しています。



▲お話を伺った  
中沼代表取締役  
▲水道検針用 無線通信機器



## 電気通信ネットワークを支える 甲賀電子株式会社

URL : <http://www.koga.co.jp>

社員は10名程の規模ながら、卓越した技術力を結集し、大企業に引けを取らない最先端技術と開発能力を維持しています。当社の製品は、電気通信ネットワークの隅々で隠れた力を発揮しています。



### ライフラインの未来を提案

事業用の通信機器がベースですが、今後は、電気・ガス・水道など生活に密着した分野へも展開を図っていく予定です。例えば水道の場合、遠隔監視シ

会貢献できる企業をめざして挑戦を続けていきます。

（代表取締役 中沼 忠司氏談）

### DATA

設立：昭和62年7月  
従業員数：8名  
所在地：栗東市手原5丁目8・10  
TEL 077・552・5123  
FAX 077・552・5121

### ▲通信事業用 光伝送機器

STEMにより、漏水情報をリアルタイムに把握し、自動検針で業務の省力化を実現、業務の効率アップにつなげます。さらに、節水の呼びかけや安否確認など、多方面への応用も可能となります。多様化するお客様の要望に高いクオリティでお応えし、社会貢献できる企業をめざして挑戦を続けていきます。

甲賀市工業会についての問い合わせ  
甲賀市工業会事務局(商工観光課)  
TEL 65-0709 FAX 63-4087

\*このコーナーでは、甲賀市工業会に加盟されている、ものづくり企業を紹介していきます。



甲賀ボン蔵 ©2008 甲賀市工業会

## 編集後記

お正月休み最後の日、小学生の子どもと初詣でに出かけました。私の地元で初詣でといえば3つの寺社を巡る「三社参り」が定番ですが、今年は自転車で行ってみたいと提案しました。以前、子どもと挑戦してリタイアした経験があり、体力的にも不安がありましたが、子どもたちの乗り気に後押しされ決行することにしました。当日は、年末からの雪も溶け、青空の広がるサイクリング日和となりました。続く坂道に弱音を吐く息子、懸命に追いかけるあまり転倒する娘、途中何度もあきらめかけましたが、そのたびに立ち止まり励まし合いながら、3時間余りをかけて約20キロを走破し、目標を達成することができました。共に一つのことをやり遂げ、子どもの成長を実感した今年のお正月。子どもにとっても私にとってもこれが自信となり、何事にも挑戦できる1年になればいいと思います。㊿

## 甲賀市の花・木・鳥



花 ササユリ 木 スギ 鳥 カワセミ

### ● 今月の納税等 ●

- 市県民税(4期)
- 国民健康保険税(10期)
- 保育料・幼稚園使用料
- 介護保険料(10期)
- 後期高齢者医療保険料
- 公共下水道使用料・農業集落排水施設使用料・処理施設使用料

納期限は1月31日(月)です

市税等の納付には、便利な「口座振替」をご利用ください。

### 編集・発行

甲賀市役所  
〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地  
TEL 0748-65-0650 FAX 0748-63-4554

甲南庁舎  
甲賀市甲南町野田810番地  
【上下水道部】  
TEL 0748-86-8000 FAX 0748-86-8032  
【教育委員会】  
TEL 0748-86-8002 FAX 0748-86-8380

市民窓口センター  
甲賀市水口町水口6053番地  
TEL 0748-62-1621 FAX 0748-63-4086

土山支所  
甲賀市土山町北土山1715番地  
TEL 0748-66-1101 FAX 0748-66-1564

甲賀支所  
甲賀市甲賀町相模173番地1  
TEL 0748-88-4101 FAX 0748-88-3104

甲南支所  
甲賀市甲南町野田810番地  
TEL 0748-86-4161 FAX 0748-86-8029

信楽支所  
甲賀市信楽町長野1203番地  
TEL 0748-82-1121 FAX 0748-82-3415

「広報あいこうか」がホームページでもご覧いただけます!

● 甲賀市ホームページ  
<http://www.city.koka.shiga.jp/>

『広報あいこうか』の名称は市民憲章のそれぞれの頭文字を並べてできる「あい こうか」から名付けています。市民憲章とともに皆さんに親しまれる広報誌をめざします。



この印刷物は、有毒な廃液を排出しない水なし印刷を採用しています。また、大豆油インキを包含した植物インキを使用しています。